

# 十字園だより

第129号



## ひのき寮

### ハイキング

5月18日に西蒲区の上堰  
 瀧公園にハイキングへ出掛  
 けました。当日の朝まで土  
 砂降りの雨が降ってしまし  
 たが、皆さんの思いが通じ  
 たのか、出かける直前に雨  
 が止み、日が差すほどの天  
 気になりました。

上堰瀧公園へ向かう途中  
 でスーパーに寄り、一人ひ  
 とり好きなお弁当やたこ焼  
 き、お惣菜をカゴに入らな  
 いくらい選び、買い物も楽  
 しみました。無事、上堰瀧  
 公園に到着しましたが、直  
 前まで雨が降っていた為、  
 残念ながら公園内を散策す  
 ることは出来ませんでした。  
 ですが、時間いっぱい各自  
 が選んだお弁当やお惣菜を  
 口に頬張り「おいしいね」  
 と笑顔で話されていました。

(笹)

## 安心、安全のために

園長  
古俣 健

いつも当施設の運営、経営につきまして多大なご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、平成30年3月に「障害者虐待事案の未然防止のための調査研究について・調査研究事業報告書」が公表されました。

その報告によりますと、平成28年度、障害者福祉施設従事者等による全国の虐待認定件数は401件。事業所・施設別では「障害者支援施設」が99件と最も多く、そのうち虐待行為の類型で言えば「身体的虐待」が73件占めています。

また、虐待を行った虐待者

の年代をみると「29才以下」や「30～39才」といった比較的若い年代に多い、といった報告になっております。

「障害者支援施設」である当施設十字園は「比較的若い職員が多い施設」であります。よって、このデータをみますと「もしかしたら…」と心配をされる方もいらっしゃるかと思えます。

ただ、皆様ご安心ください。当施設は日々、職員一丸となって虐待防止に努めています。毎月、各寮会議の中で、早期虐待発見リストを用いて、職員同士で不適切な支援はなかったか、話し合いを行っています。また、年2回、全職員に虐待チェックリストを実施、自身の支援に問題はなかったか、振り返る機会を設けております。

これからも、ご利用者、ご家族の安心、安全のために、施設全体で尽力して参ります。

## ABAの取り組みについて

支援員 伊東 大佑

現在、十字園では応用行動分析学(以下、「ABA」という)を用いた支援を重点活動事項として取り組んでいます。ABAは「人が幸せに生きていく為の技法」と言われています。

日々の生活の中で、その方らしく生活して欲しいと願う一方で、困ったなと思う行動にどのように対応したら良いのか悩むこともあります。

それらの行動はご本人と周囲の環境のミスマッチにより発現したものです。ABAでは、行動とその前後の事柄を客観的に記録をとり、分析する事で行動の理由が分かってきます。ご本人や行動そのものを変えようとするのではなく周囲の環境(職員の対応、食事、入浴の時間や場所、生



活空間などにアプローチをしていきます。ご本人が過剰しやすい環境を提供することで、その方らしく過ごしていただくことを目標としています。

園内での勉強会や事例報告会の開催、外部研修への参加を通して職員の専門性を高めより良いサービスの提供に努めていきます。

ひのき寮

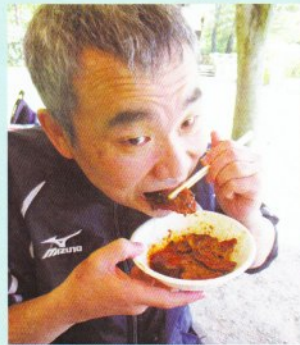
主任 伊藤 孝之

今年度も皆さんが元気で笑顔で、そして一人ひとりに合った生活が送れますよう、日中活動・余暇・環境・重度高齢化の4点に力を入れ支援を進めていきます。  
季節を感じたり、外の空気を吸いに、天気の良い日は余暇や外出の機会を多く持ちたいと思います。いつもとは違った雰囲気の中で美味しい食事やコーヒーを堪能出来ればと思います。  
ご利用者と喜怒哀楽を共にする中で、または保護者の協力に支えられながら、今年度も皆さんが楽しむ姿が見られるよう職員一丸となって支援させて頂きます。今年度も宜しくお願い致します。

職員紹介



アウトドアバーベキュー



風薫る5月11日、紫雲寺記念公園を目指し出発しました。途中のスーパーで材料も沢山買いました。



到着後、早速バーベキューの始まりです。肉の焼き上がりが待ちきれず何回も鉄板に手を伸ばす場面もありました。皆さんおかわりをしてお肉は完食です。

ジュースやデザートも食べ、ゴロンと横になる方もいました。楽しい時間を過ごせました。(風間)



懇談会



6月4日にひのき寮懇談会が開催され、総勢10名のご家族に参加して頂きました。  
今年度ひのき寮の支援目標である日中活動・余暇・環境・重度高齢化の四つを柱に、支援を行っていくことを具体的な例も踏まえお伝えしました。ご家族からは、実際に外出された写真をご覧になりながら、「楽しそう」「良い笑顔」などご意見を頂きました。  
今年度も皆さんの楽しい、良い笑顔を拝見できるよう寮職員一同努めて参ります。(木村裕)

### 職員紹介



今年度いぶき寮では『身体を動かす機会を提供する』『外出等の余暇支援の充実を図る』『寮内での過ごし易い環境を作る』という三つの目標を掲げました。

身体を動かす機会につきましては昨年度同様ですが、今年度は外出等の余暇支援と連動させて、身体を動かす機会を提供していきたいと考えています。外出をすることは、園を出ての活動となり、自然と身体を動かすことも多くなるかと思えます。楽しく無理のない活動を提供していきます。

また寮内で過ごしているときも、家にいるような家庭的で和やかな場所となるよう努めていきます。今年度もよろしく願います。

主任 引原 望武



5月17日、莓狩りに行ってきました。

車中では、歌を歌ったり皆さんフクフクし、楽しい気持ちが溢れていました！昼食を食べ、心待ちにしていた莓狩りです。



### 懇談会



今年度の寮懇談会には5名のご家族の皆様にご参加頂きました。寮の目標や所属の職員及び担当させて頂いているご利用者の紹介、また、寮での取り組み等について説明させて頂きました。

次に、日々の様子やご利用者の笑顔溢れる写真をスライド写真にてご紹介。ご利用者の皆様の笑顔は私たち職員の力の源です。その笑顔を決して絶やすことなく、日々の支援に努めて参ります。お忙しい中、貴重な時間をありがとうございました。(西澤)

真っ赤な苺を夢中になって摘み取ります。カゴいっぱい苺を嬉しそうに見せて下さる姿に職員も笑顔になりました。

最後は摘みたての苺を食べて大満足。素敵な一日になりました。これからも楽しい思い出を作りましょうね。(大淵)





主任 高橋 正人

今年度も春から、利用者さんが楽しみにされている行事等の外出を順次開始しております。中には思い通りに希望を言える方とそうでない方、様々です。思いがあっても言葉に出せない方への支援として「意思決定支援」が障害者総合支援法の中で規定されています。  
意思決定が困難とされる要素は一概にはいえませんが、言わずもがな、人的、物理的、社会的(経験)、環境等に影響しているものだと思います。利用者さん自身が意思を叶える為に、私達支援者は意思決定の判断要素のひとつになれるように今後も寮スタッフ一同精進してまいります。



# カラオケ 外出



新年度がスタートして一ヶ月がたった5月のある日。ご利用者の皆様が待ちに待ったカラオケ行事の日がやってきました。

カラオケに出発する前から皆様のテンションはMAX!カラオケ店では、皆様練習してきた歌を一生懸命に歌い、美味しい料理やデザートを食べ、とても満足された様子でした。

来年も行きましょうね!楽しいカラオケ行事でした。(丸山)

## 懇談会



今回のけやき寮懇談会では、寮職員から『成年後見制度』『余暇支援』『人権擁護への取り組み』について、お話させていただきました。普段なかなか保護者の方々とはゆっくりお話をすることがありませんので、とても良い機会になりました。外部からは見えにくい寮の中のことですから、保護者の方々には特に気になることだと思います。今後も寮内から保護者の方々へ積極的に情報を発信し、保護者の方々にもご利用者の方々にも安心して任せられる、ご利用していただけるようなけやき寮でありたいと思います。(川端)

### 職員紹介



今年度のさつき寮は、「個別支援ー快適な環境とつながる活動ー」を目標にしました。さつき寮はお一人おひとり、好まれる環境が様々です。集団生活ですので、どうしても全員の思う通りにはいきませんが、共有スペースと個別スペースを使い分けて、お一人ずつに合った環境を作りたいと思います。また、活動面では「色々な経験をしてほしい」「自分で出来ることは自分で」というご要望が多いので、少しでも、一つでもステップアップできるように活動をご提案していきたいと思っております。

今年度もたくさんのご意見・ご要望と、ご協力をいただきながら、職員皆で支援に取り組んで参ります。

主任 小柳 雅美



お出掛け日和の天気の中、楽しみにしていた苺狩りに行きました。車中では歌ったり窓の外を楽しそうに眺めたり、皆さんのワクワクが伝わってきました。昼食は里味でメニューを真剣に見て選びました。白根グレープガーデンでは、苺を沢山摘み、苺の帽子を被って記念写真を撮り、ジェラートも食べました。とても良い表情をたくさん見ることができ、楽しんで頂けたことを嬉しく思える日でした。

(加藤)



### 懇談会



今年度のさつき寮懇談会は16家族18名のご家族が出席して下さいました。寮目標や寮での取り組み、個別外出についてご報告させていただき、昨年同様、ご利用者の日々の生活や日中活動、外出時を撮影したスライドショーを見て頂きました。

ご家族の方からのご質問では、食事に関することが多くあげられました。ご利用者が健康で過ごすことが出来るよう、職員と栄養士で連携をはかり食事面からもサポートを続けていきます。(安達)



### 研修部の取り組み

支援員 川端 崇史

施設内では、ご利用者の高齢化が進行していることなどもあり、ご利用者個々の特性が非常に多様化してきています。ご利用者ひとりひとりの特性に合わせた個別支援を行っていくためには、既存の知識や経験だけでは十分とは言えず、常に新しい考え方や方を取り入れていく必要があります。そこで、人材育成の一端を担う研修部では左記のような取り組みを行っています。



【現場報告会の様子】

十字園研修部は、①法人研修部としての活動 ②資格取得啓発 ③外部研修事務 ④伝達講習の実施を主な業務として活動しています。

①法人研修部としての活動では、法人内で仕事体験を行う施設間交流や法人内全職員を対象とした法人職員研修、法人内施設の取り組みについて情報共有を行う現場報告会等を行っています。

②資格取得啓発では、専門性やモチベーションを高めることを目的に、職員に対して、ケアマネや介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士等の資格取得を促すため、様々な情報提供を行っています。

③外部研修事務④伝達講習では、職員が外部研修へ参加する際の申込み手続きや内部書類処理等を行い、参加後は、参加職員から他職員へ知識の伝達を行うため、参加職員が講師となり、他職員に対して情報の伝達を行う場を設けています。

## ボランティア通信



毎年お世話になっている五十嵐民協さんが今年もボランティアに来て下さいました。

5月11日(金)、天気にも恵まれ、朝から快晴。園の中庭、園周りの垣根、正面玄関花壇の除草作業を行って頂きました。時間が限られている中で、あっという間に作業を行って下さり、とても助かりました。本当にありがとうございました。また、来年もお待ちしております。



6月6日(水)直心会さんが雑巾縫いのボランティアに来て下さいました。暑い中、多くの雑巾を縫って下さいました。いつも本当にありがとうございます。できた雑巾は各寮で使用しています。

※園ではボランティアさんを募集しています。自分の趣味を生かしたい！空いている時間を利用したい！等気になる方は「ボランティア係」までお問い合わせ下さい。(西澤)

### 新しい利用者さんをご紹介します！

4月から入所しました。双子の妹である「かおるさん」とはとても仲が良く、妹として面倒を見ながらいつも一緒に過ごされています。お絵描きやお手伝いが得意です。コーヒーが大好きで、毎日楽しみに頑張っています。

どうぞ宜しくお願いします。



山岸かおるさん



山岸はじめさん

5月より入所しています。姉の「はじめさん」と同じくコーヒーが大好きで、毎日の励みです。はじめさんとお絵描きやドライブが好きで、楽しく過ごしています。妹ながらもしっかりしているところが、はじめさんを引っ張ってくれる面があります。(山田(桃))